

情報配信手段をメールに変更します。

北海道社会福祉士会では、これまで紙媒体の機関誌、研修案内等を封書により郵送していましたが、情報発信の強化及びコスト削減の観点から「メールによる配信」に変更することとしました。また、それに伴い機関誌「かわら版」の配布についても、同封している第56号を最後として、次号から電子媒体による配信に移行します。

メールによる配信への変更にあたり、現在運用している「会員専用メールマガジン」を、そのまま活用する予定ですが、2020年4月1日現在の登録者数は約260名と非常に少なく、スムーズに移行するためには、皆様の登録(メールアドレスの確認)が必要となります。

つきましては、まだメールマガジンの登録を行っていない方や、メールアドレスを変更している方等は、2020年6月末までに登録していただきますようよろしくお願いいたします。

なお、6月末の期限までに登録がない会員には、個別に連絡させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

メリット1 タイムリーな配信・情報へのアクセスが向上する。

2018年度より、会員専用メールマガジンと非会員も含めたLINE@の活用による情報発信をスタートし、研修案内や求人情報などタイムリーに配信しています。メールやLINE@に貼付したURLをクリックすることで、本会ホームページ上の該当記事を直接開くことができるため、必要な情報に簡単にアクセスできます。今後はホームページに委員会活動や各地区支部の事業に関する情報等を掲載するなど、内容の充実に努めていきます。

メリット2 「メール配信」への変更で年間約160万円の経費を軽減できる。

これまで「会費の値上げ」に関する議論を繰返し行ない、徹底した収入増とコスト削減に取り組む方向性でさまざまな事業の見直しを進めてきました。

今回の取り組みはその1つであり、これまでの紙媒体による郵送で要した印刷、送付等にかかる費用は、2018年度実績で年間約160万円。メールによる配信に切り替えることで、その費用は大幅に軽減することができます。

【情報配信手段の違いによるメリットとデメリットの比較】

	メリット	デメリット
紙媒体による郵送	・直接手にとって読むことができる。 ・研修申込等を直接FAX等で申込みできる。 ・特別な環境を必要としない。	・事務負担やコストが大きい。 ・発送する回数に制限がある。(年4回) ・発送する時期によって、研修案内等、適時情報発信できないことがある。
メールによる配信	・事務負担やコストが少ない。 ・送信回数を増やせる。(月2回など) ・適切な時期、タイミングで多くの情報を発信できる。 ・URL等を貼付することで、各ホームページの閲覧が容易となる。	・手元に残す、FAXにより申込みするためには印刷が必要となる。 ・インターネット環境や携帯電話、スマートフォン等が必要となる。



CHECK! 登録方法に関しましては、裏面の「メールマガジン登録方法」をご参照ください。

【メールマガジン登録方法】

- ① 北海道社会福祉士会ホームページを開き、会員ページにログインします。

※会員番号、パスワードを忘れた場合は、事務局へ問い合わせください。



- ② 下記のバナーをクリックします。



- ③ メールアドレスを入力し、「上記の内容で送信する」をクリック。

登録フォーム

メールアドレス登録

会員ID・氏名に間違いがないか確認後、メールアドレスを入力し送信して下さい。
会員ID・氏名に間違いがある場合は、当会までお問い合わせください。

会員ID ※変更不可	
氏名 ※変更不可	
e-mail	
e-mail (確認用)	

上記内容で送信する

- ④ 下記画面が出たら登録完了です。

配信をお待ちください。

登録フォーム

ご登録ありがとうございます。

メールアドレスのご登録ありがとうございました。
自動での登録完了返信メールは配信しておりません。